

2023

02

February

ツナグ
働き方
研究所

Spot-Work Market Data-Report

スポットワーク マーケット データレポート

2022年
12月度版

マーケット

データレポート



スポットワークマーケットを定点観測する意義

○マーケットの定義

スポットワークとは、単発、短時間、短期間で働く「継続した雇用関係」のない働き方を指します。その中でも、雇用契約を結ばない“ギグワーク”と、単期雇用契約を結ぶ“単発バイト”の2種類に分類されます。こうしたワークスタイルで働く個人、活用する企業の市場がスポットワークマーケットです。

○マーケットの現状

スポットワーカーは、働き方改革法案の施行、コロナ禍を契機に急増しています。

個人) 働き方改革による残業規制、コロナ禍による休業や勤務時間減少は、追加で収入を得たいという働き手を増加させました。

企業) 収益確保、生産性向上の観点から、ムダやムラのない＝必要な時に必要な数だけ人材を配置する最適化思考が高まりました。

技術) テクノロジーの進化により、タイムリーかつオンデマンドなマッチを提供するスポットワーク求人事業者が増えました。

「単発、短時間、短期間で働く」というワークスタイルは、今後さらに広がりを見せていくことが予見されます。

○定点観測する意義

総務省統計局の「労働力調査」では、2018年からILO基準の「未活用労働指標」を導入しました。例えば、その中にある「追加就労希望就業者」は「広義の失業者」とも言われる労働者です。現状の就労に追加して「単発、短時間、短期間で働く」ことは、労働者の収入安定、すなわち広義の失業率の改善につながります。一方、マクロ的には、潜在的な労働力活用は国力の向上に寄与することになります。こうした観点からも、スポットワークマーケットを定点観測し、市場規模の動向、有益なトピック、内在する課題などを可視化することには、おおいに社会的意義がある。我々、ツナグ働き方研究所は、そう考えます。

- 03 概況
- 05 就業構造/未活用労働指標 LU1/LU2/LU3/LU4
- 07 ※追加就労希望就業者推移
- 08 ※広義の失業者/失業率
- 09 スポットワーク求人倍率
- 11 ※職種別・地域別
- 13 スポットワーク新規求人件数推移
- 15 スポットワーク平均賃金
- 17 ※スポットワーク・アルバイト賃金の格差比較
- 18 ※スポットワーク・アルバイト賃金主要職種比較



スポットワーク 求人倍率

前月から-0.14ポイント、
前年同月から-0.16ポイント。

2.35 ↓
倍



地域別 スポットワーク 求人倍率

地域別でみると
東海が4.15倍で、
群を抜いて高い

4.15 ↓
倍
(東海エリア)



職種別 スポットワーク 求人倍率

キャンペーン・PR
系が、12.75倍で最
も高い(前年同月比
+3.34ポイント)

12.75 ↑
倍
(キャンペーン・PR系)



新規 ワーク数

前月比+21.6%、
前年比+35.8%

10.5 ↑
万件



追加就労希望就業者

※2022年10-12月

7-9月比22万人増、
前年同月と同水準。

196
万人 →



広義の失業率※2022年10-12月

労働力人口に占める失業者と
追加就労希望就業者の割合。
対前年で0.2ポイント改善。

5.5 ↓
%



スポットワーク 平均賃金

前月から+31円、
前年同月から+69円。

1,192 ↑
円



アルバイト賃金 との格差

三大都市圏のアルバイト平
均賃金は1,158円、
スポットワークは1,192円。

+34 円



職種最高賃金 (倉庫内軽作業)

スポットワーク主要職種
で、最も賃金が高いのは、
倉庫内・軽作業

1,265 ↑
円

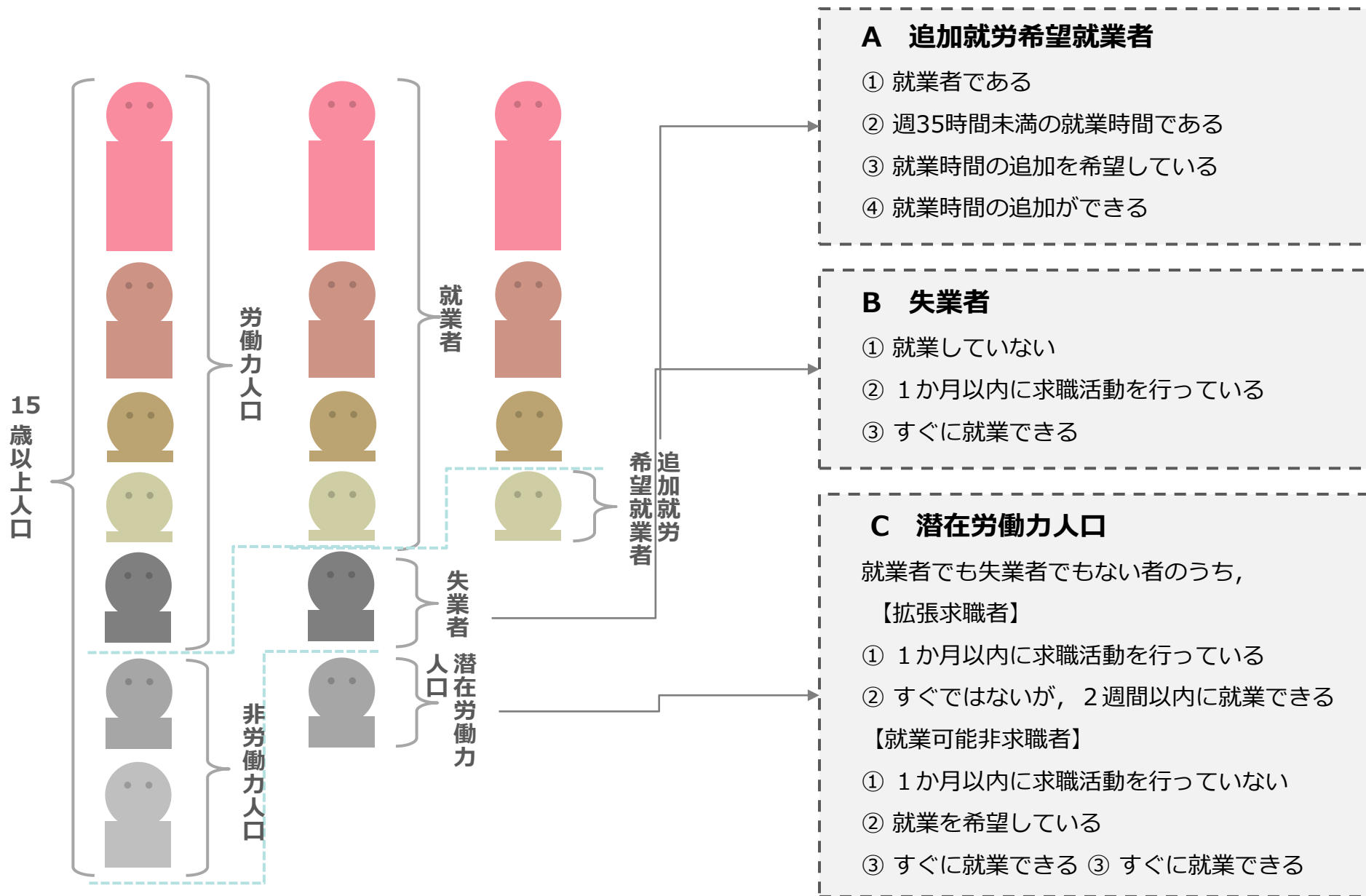


職種賃金格差 (倉庫内軽作業)

アルバイト賃金と比較し
て、最も賃金格差が大き
いのは倉庫内・軽作業

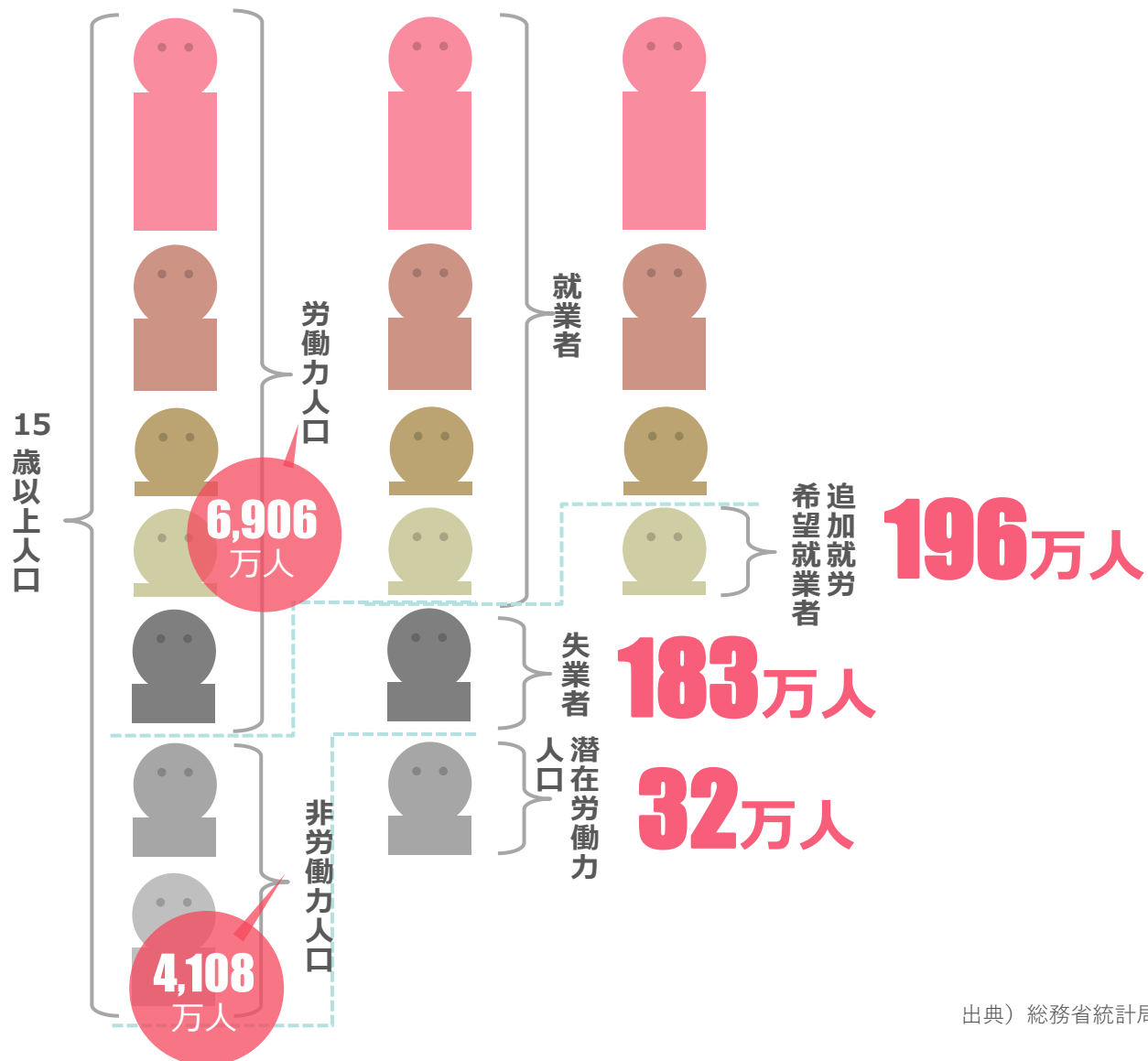
+52 円

スポットワーク労働市場

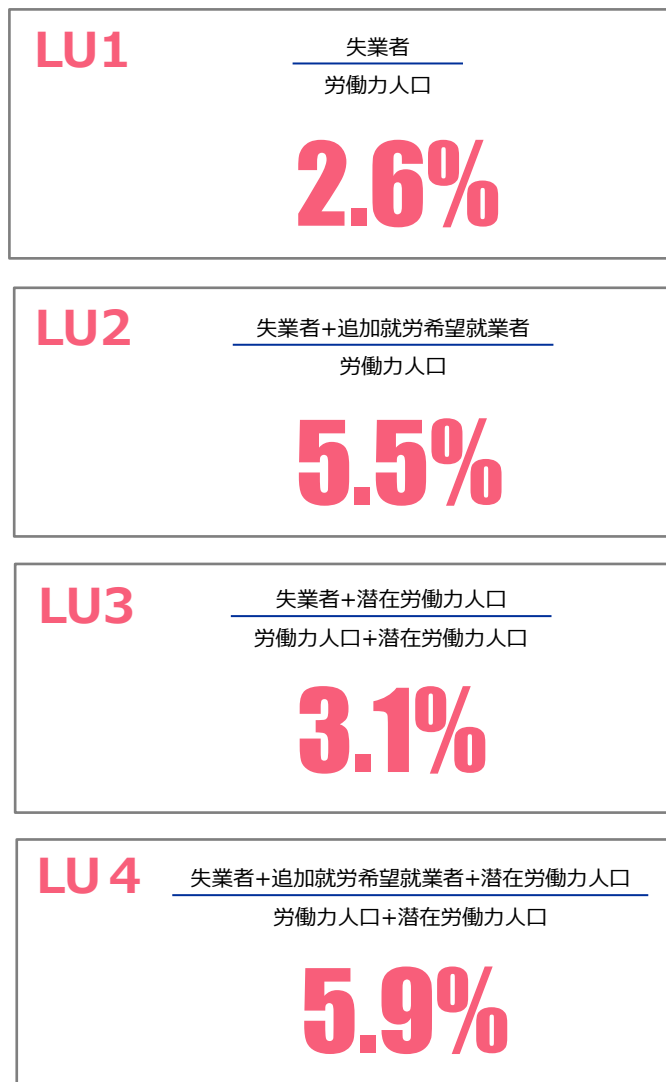


未活用労働力/2022年10-12月

- 2022年10-12月の失業者は183万人、追加就労希望就業者196万人。
- 失業者は7-9月200万人から17万人減、追加就労希望就業者は7-9月174万人から22万人増。



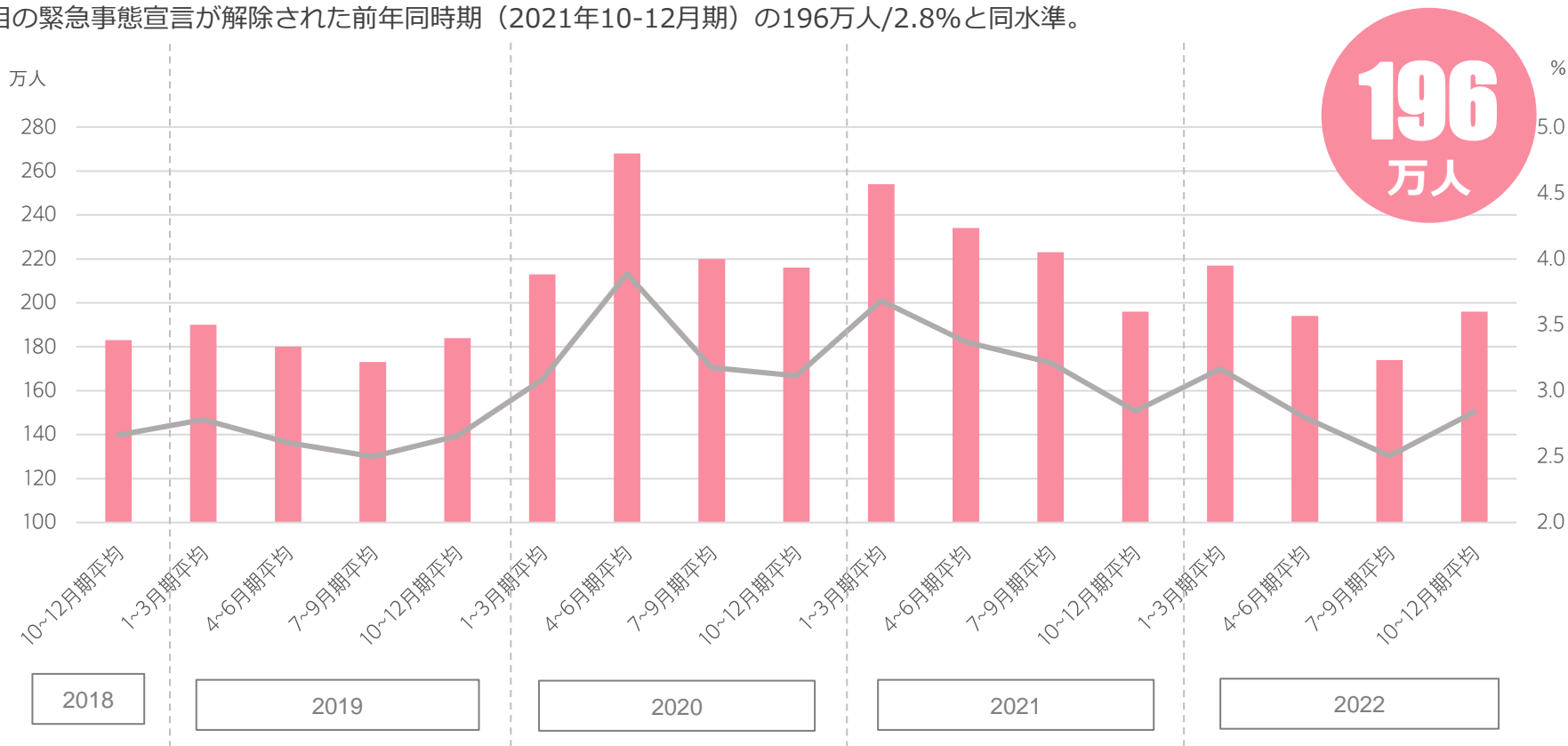
LU: Labour Underutilization (レイバー・アンダーユティリゼーション)



出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2022年(令和4年)10~12月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

追加就労希望就業者推移（季節調整値） / 2018年10月～2022年12月

- 2022年1-3月期から7-9月期まで減少傾向にあったが、10-12月期で再び増加。（7-9月期174万人）
- 4回目の緊急事態宣言が解除された前年同時期（2021年10-12月期）の196万人/2.8%と同水準。

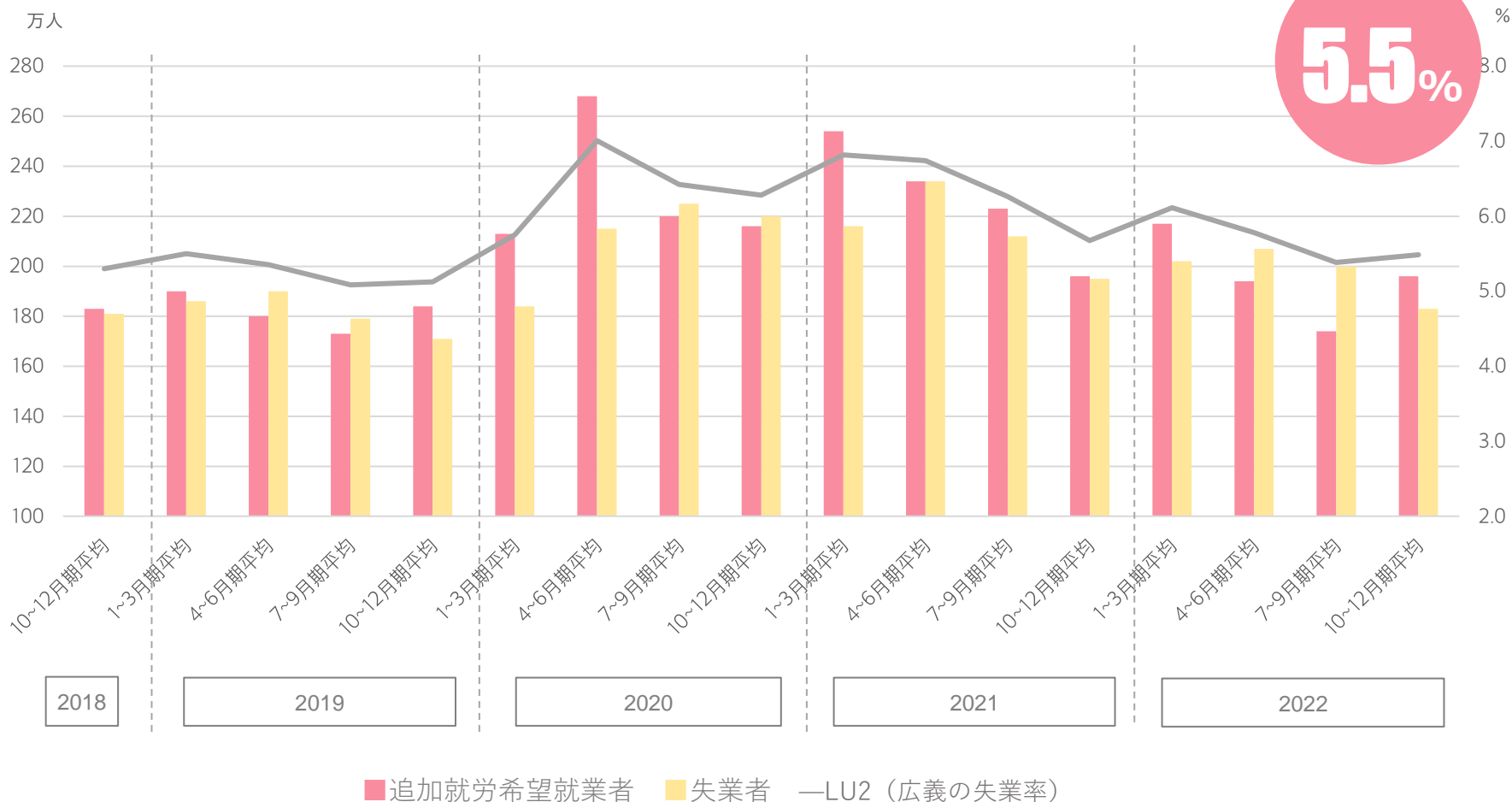


	2018年		2019年				2020年				2021年				2022年			
	10-12月期平均	1-3月期平均	4-6月期平均	7-9月期平均	10-12月期平均	1-3月期平均	4-6月期平均	7-9月期平均	10-12月期平均	1-3月期平均	4-6月期平均	7-9月期平均	10-12月期平均	1-3月期平均	4-6月期平均	7-9月期平均	10-12月期平均	
追加就労希望就業者	183	190	180	173	184	213	268	220	216	254	234	223	196	217	194	174	196	
追加就労希望就業者率	2.7	2.8	2.6	2.5	2.7	3.1	3.9	3.2	3.1	3.7	3.4	3.2	2.8	3.2	2.8	2.5	2.8	

出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2022年(令和4年)10～12月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

参考) 広義の失業者/失業率 (季節調整値) /2018年10月~2022年12月

- 失業者と追加就労希望就業者を足した「広義の失業者」は379万人。LU2にあたる「広義の失業率」は5.5%。
- 7-9月期の374万人から5万人増。内訳は失業者は17万人減、追加就労希望就業者は22万人増。
- 2022年1-3月期ぶりに追加就労希望就業者が失業者を上回る。



出典) 総務省統計局「労働力調査(詳細集計)」2022年(令和4年)10~12月期平均を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

スポットワーク求人倍率

スポットワーク求人倍率の推移

- 2022年12月度のスポットワーク求人倍率は2.35倍。
- クリスマスや年末イベントなどの影響により、求人数が前月比+2,229件増加。



	当月		前月比	前年同月比	前月		前年同月
— 求人倍率	2.35	倍	-0.14	-0.16	2.49	倍	2.51 倍
■ 求人数	42,902	件	5.5%	8.5%	40,673	件	39,555 件
■ 求職者数	18,256	人	11.9%	15.7%	16,313	人	15,772 人

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2018年12月～2022年12月データを加工

■ 求人数：ショットワークスにおける当月のワーク出稿数 ■ 求職者数：当月登録UU数+前月以前登録者の応募UU数

参考) 職種別スポットワーク求人倍率

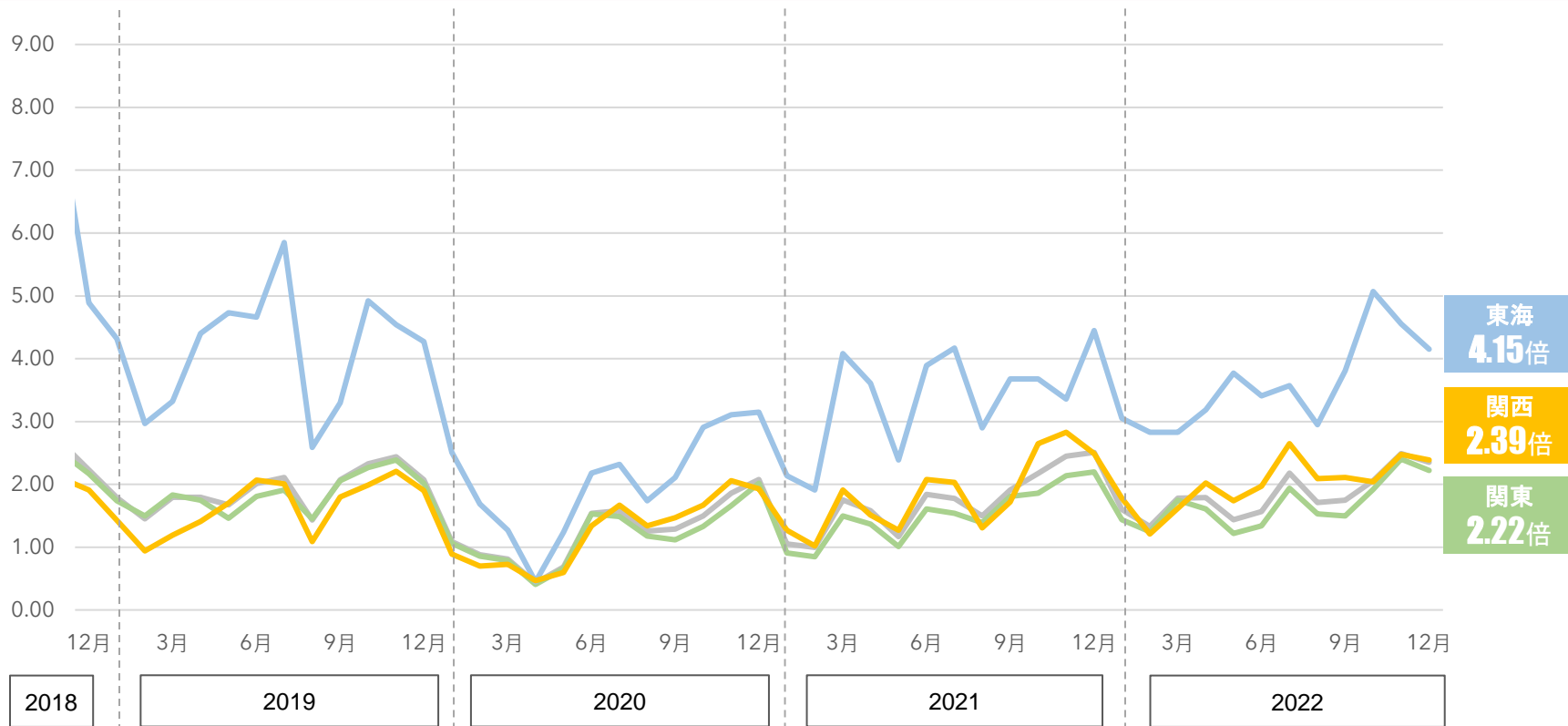
職種名	2018 12月	2019 12月	2020 12月	2021 12月	2022 12月	前年比
イベントスタッフ	1.24	1.12	1.41	1.21	1.28	0.07
飲食・フード	2.23	3.08	2.23	3.82	2.60	-1.22
倉庫内・軽作業	1.78	1.71	1.97	2.46	2.13	-0.33
組立工	2.51	2.35	2.65	2.26	2.49	0.23
コンビニスタッフ	4.89	5.26	5.21	6.24	8.06	1.82
キャンペーン・PR系	6.55	6.61	9.71	9.41	12.75	3.34
運送・ドライバー系	2.93	3.09	7.25	6.86	8.54	1.68

職種名	2021 12月	2022 1月	2022 2月	2022 3月	2022 4月	2022 5月	2022 6月	2022 7月	2022 8月	2022 9月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	前月比
イベントスタッフ	1.21	1.06	0.63	0.83	0.84	0.79	1.01	1.29	0.86	1.11	1.22	1.24	1.28	0.04
飲食・フード	3.82	2.17	1.50	1.78	1.92	1.27	1.55	1.61	1.63	1.58	2.21	2.78	2.60	-0.18
倉庫内・軽作業	2.46	1.57	1.26	1.73	1.90	1.43	1.51	2.17	1.68	1.65	2.05	2.51	2.13	-0.38
組立工	2.26	1.73	1.44	2.01	2.67	2.07	1.56	3.26	2.46	2.24	2.54	2.97	2.49	-0.48
コンビニスタッフ	6.24	6.04	4.74	6.15	7.59	6.85	6.41	7.88	7.22	6.18	6.42	6.91	8.06	1.15
キャンペーン・PR系	9.41	8.35	5.26	6.65	5.99	8.91	5.38	7.24	10.91	8.66	17.11	19.49	12.75	-6.74
運送・ドライバー系	6.86	3.60	3.76	4.89	3.97	2.93	2.63	4.37	4.50	4.73	6.94	10.05	8.54	-1.51

出典) 単発/バイト求人サイト「ショットワークス」2018年12月～2022年12月データを加工

■ 求人数: ショットワークスにおける当月のワーク出稿数 ■ 求職者数: 当月登録UU数 + 前月以前登録者の応募UU数

参考) 地域別 スポットワーク求人倍率推移



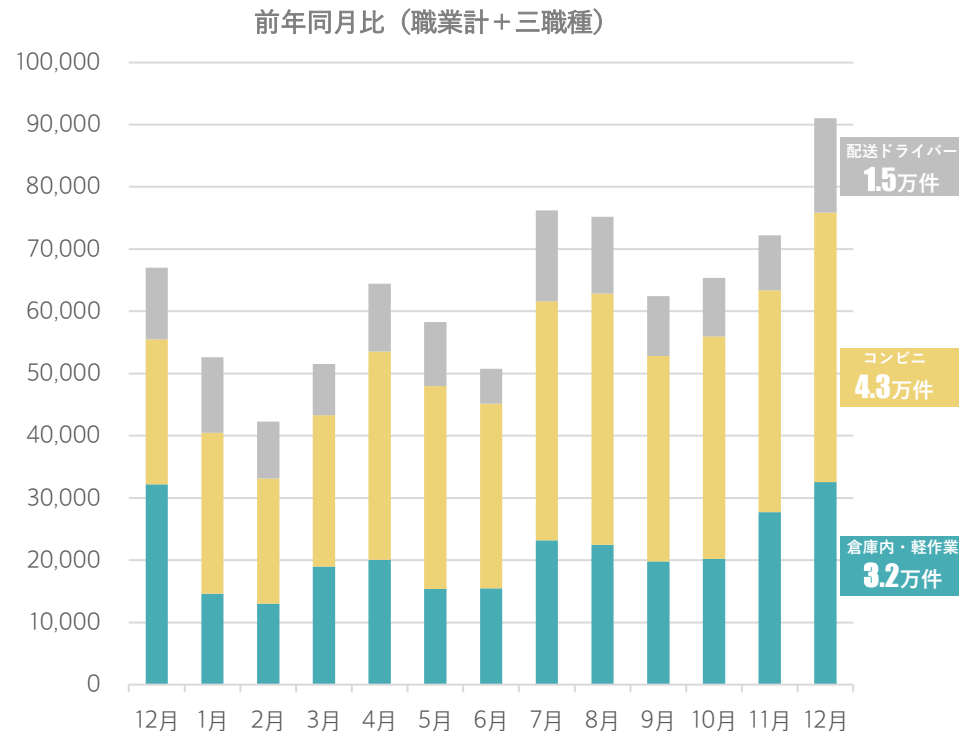
		■全国	■関東	■東海	■関西
求人倍率	当月	2.35	2.22	4.15	2.39
	前月比	↘	↘	↘	↘
	前年同月比	↘	↗	↘	↘
	前月	2.49	2.40	4.55	2.48
	前年同月	2.51	2.20	4.45	2.49

出典) 単発/バイト求人サイト「ショットワークス」2018年12月～2022年12月データを加工

■ 求人数: ショットワークスにおける当月のワーク出稿数 ■ 求職者数: 当月登録UU数+前月以前登録者の応募UU数

職種別新規ワーク数推移

- 景気の先行指標とも言われる新規ワーク数は、前月比+18,664件の104,878件。
- 新規ワーク数が10万件を超え、調査開始以来の過去最高件数を更新。

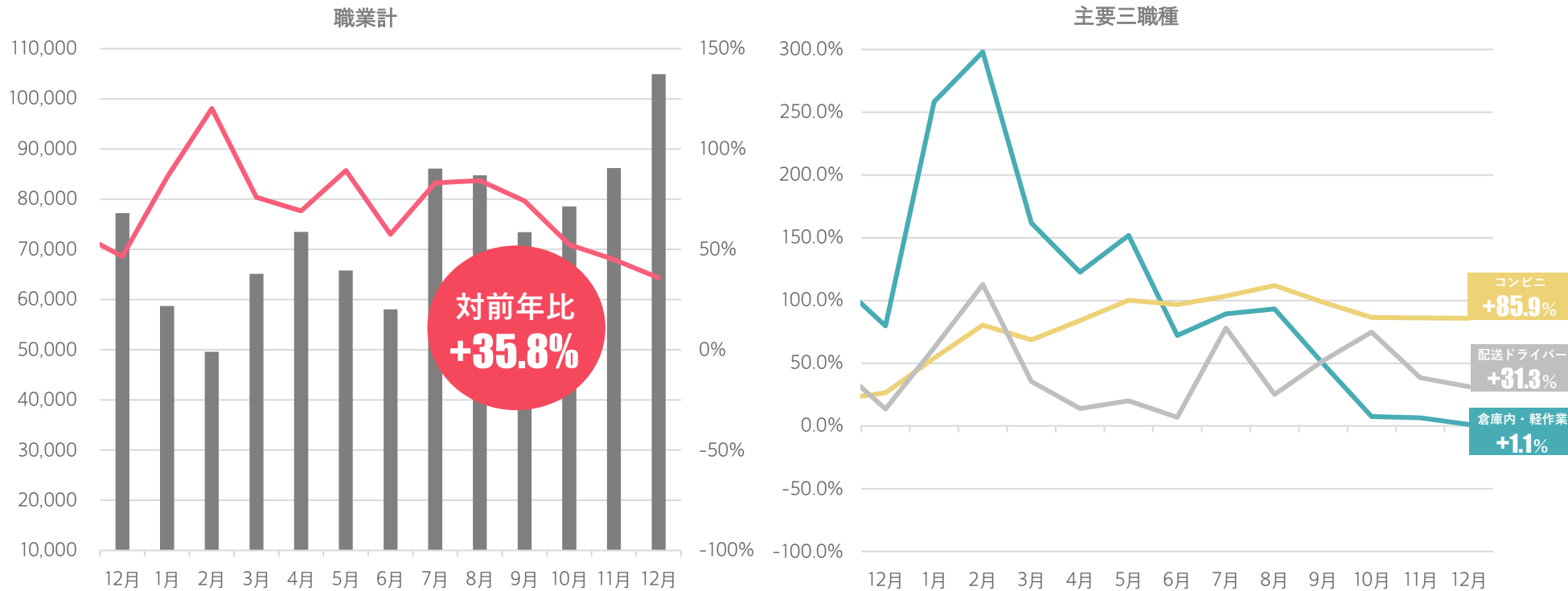


	当月	構成比	前月比	前月	前年同月比	前年同月
■ 職業計	104,878 件	100.0%	21.6%	86,214 件	35.8%	77,239 件
■ イベントスタッフ	2,716 件	2.6%	-32.9%	4,050 件	58.1%	1,718 件
■ 飲食・フード	1,147 件	1.1%	8.5%	1,057 件	-17.8%	1,396 件
■ 倉庫内・軽作業	32,549 件	31.0%	17.4%	27,726 件	1.1%	32,185 件
■ 組立工	1,476 件	1.4%	-2.3%	1,511 件	-3.2%	1,525 件
■ コンビニスタッフ	43,310 件	41.3%	21.6%	35,631 件	85.9%	23,302 件
■ キャンペーン・PR系	752 件	0.7%	-29.9%	1,072 件	26.4%	595 件
■ 運送・ドライバー系	15,148 件	14.4%	70.7%	8,872 件	31.3%	11,540 件

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2021年12月～2022年12月データを加工

職種別新規ワーク数伸び率推移

- 主要職種の新規ワーク数は、前月比+21.6%、前年比+35.8%。
- 伸び率では特にコンビニスタッフが前年比+85.9%と順調に伸長。



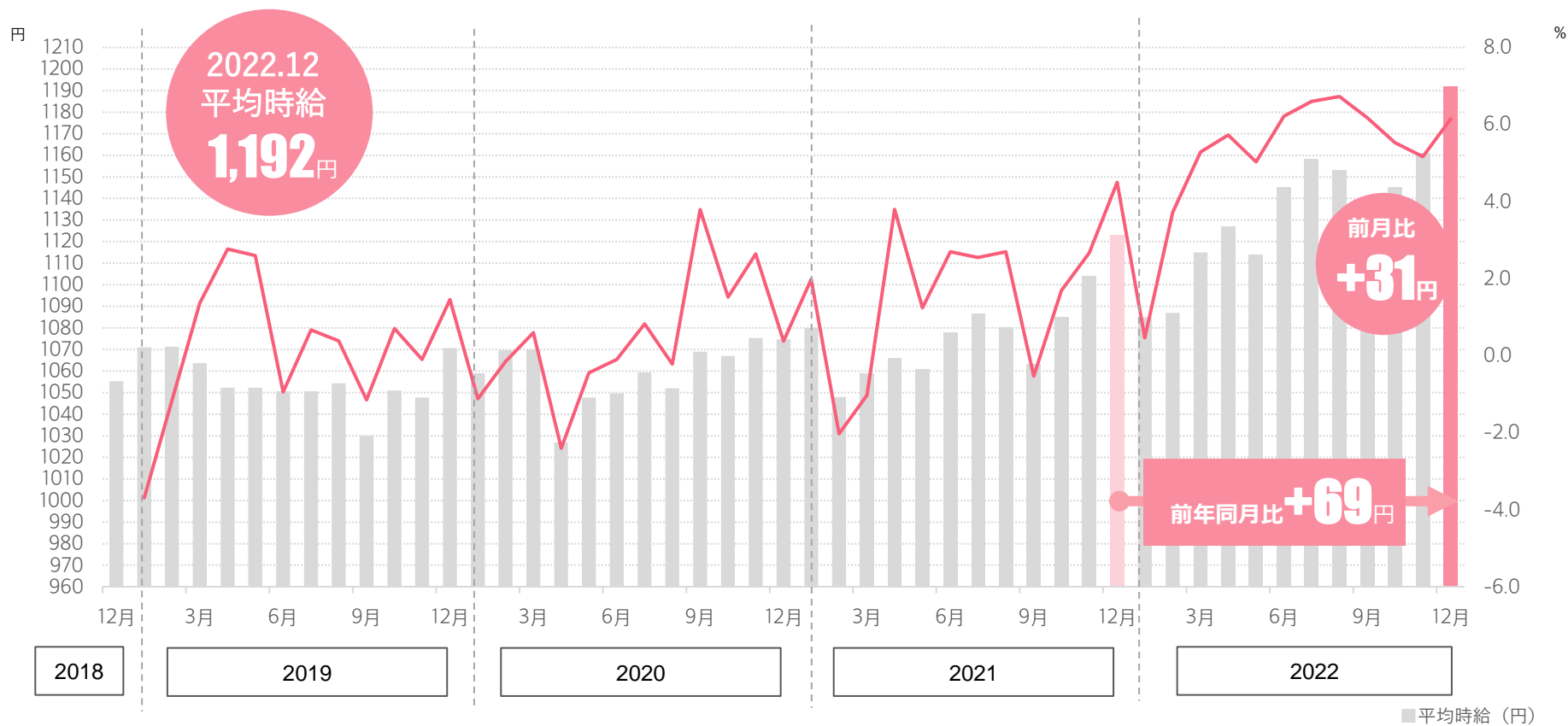
	当月	構成比	前月比	前月	前年同月比	前年同月
■ 職業計	104,878 件	100.0%	21.6%	86,214 件	35.8%	77,239 件
■ イベントスタッフ	2,716 件	2.6%	-32.9%	4,050 件	58.1%	1,718 件
■ 飲食・フード	1,147 件	1.1%	8.5%	1,057 件	-17.8%	1,396 件
■ 倉庫内・軽作業	32,549 件	31.0%	17.4%	27,726 件	1.1%	32,185 件
■ 組立工	1,476 件	1.4%	-2.3%	1,511 件	-3.2%	1,525 件
■ コンビニスタッフ	43,310 件	41.3%	21.6%	35,631 件	85.9%	23,302 件
■ キャンペーン・PR系	752 件	0.7%	-29.9%	1,072 件	26.4%	595 件
■ 運送・ドライバー系	15,148 件	14.4%	70.7%	8,872 件	31.3%	11,540 件

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」2021年12月～2022年12月データを加工

スポットワーク賃金推移

スポットワーク平均賃金の推移

- 2022年12月度のスポットワーク平均時給（首都圏・関西圏・東海圏の三大都市圏）は1,192円（前月比+31円、前年比+69円）。
- 三大都市圏、首都圏、関西の平均賃金は調査開始以来、最高額を更新。



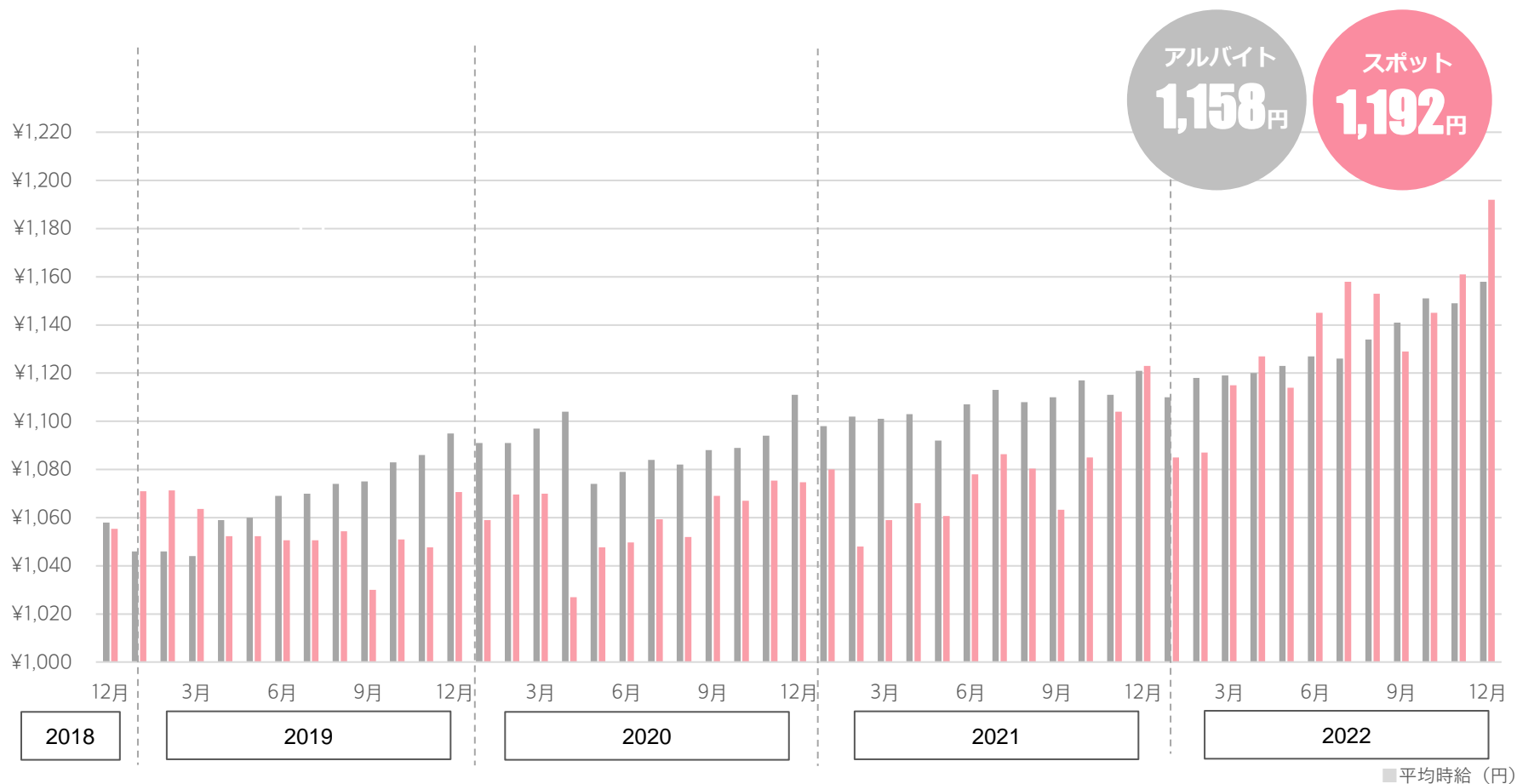
■ 平均時給 (円)

	平均時給	前月比	前年同月比	前月	前年同月
三大都市圏	1192円	31円	69円	1161円	1123円
首都圏	1209円	24円	54円	1185円	1155円
東海	1179円	63円	93円	1116円	1086円
関西	1163円	52円	35円	1111円	1128円

出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」三大都市圏平均時給2018年12月～2022年12月データを加工

スポットワーク・アルバイト賃金の格差比較

- 通常のアルバイト平均時給（※リクルート発表「アルバイト・パート募集時平均時給調査」）と比較して、スポット時給は34円高い。
- 2か月連続でスポット時給がアルバイト時給を上回る。



	平均時給	前月比	前年同月比	前月	前年同月
スポット	1192円	31円	69円	1161円	1123円
アルバイト	1158円	9円	37円	1149円	1121円

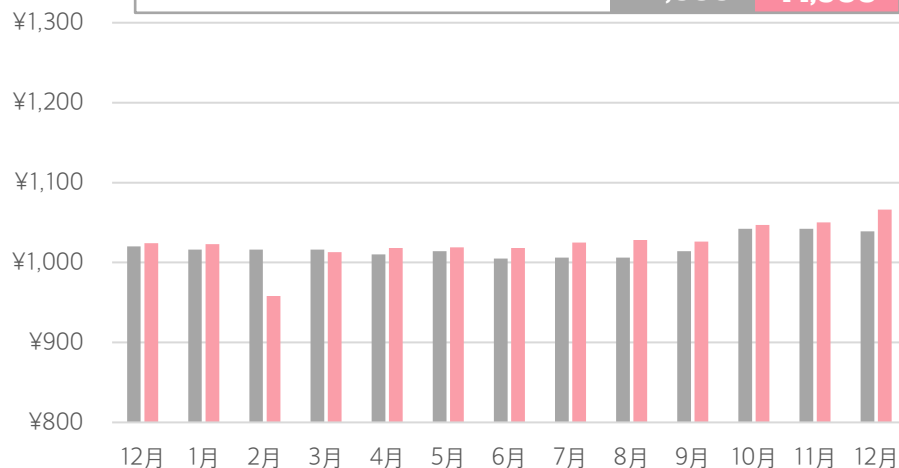
出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」三大都市圏平均時給2018年12月～2022年12月データ
リクルート「アルバイト・パート募集時平均時給調査」2018年12月～2022年12月を加工

参考) スポットワーク・アルバイト賃金主要職種比較

コンビニ

アルバイト
¥1,039

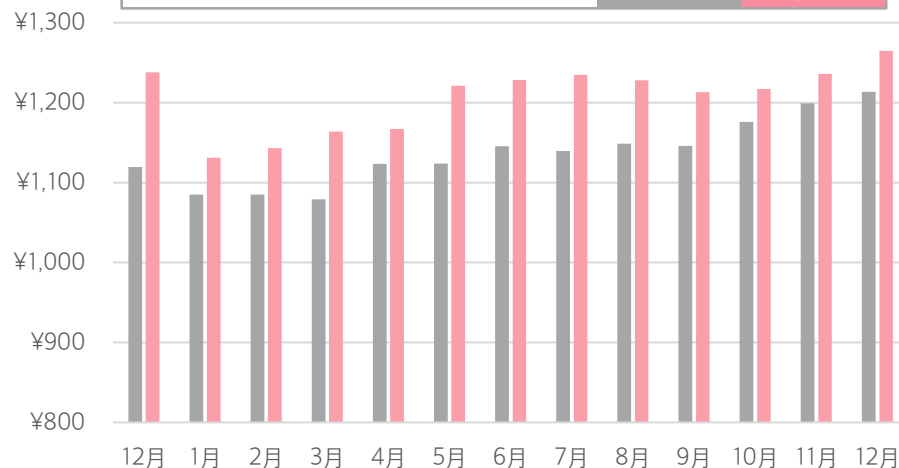
スポット
¥1,066



倉庫内・軽作業

アルバイト
¥1,214

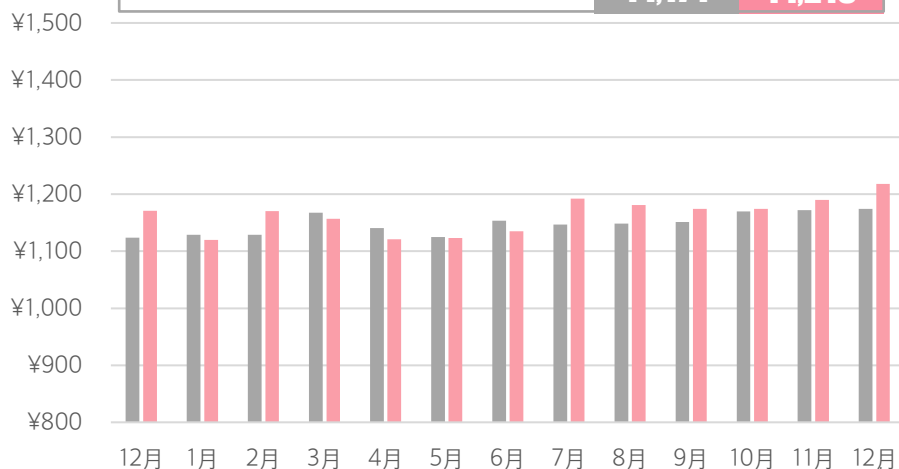
スポット
¥1,265



運送・ドライバー

アルバイト
¥1,174

スポット
¥1,218



出典) 単発バイト求人サイト「ショットワークス」三大都市圏平均時給2018年12月～2022年12月データ
リクルート「アルバイト・パート募集時平均時給調査」2018年12月～2022年12月を加工

注) アルバイト賃金の「コンビニ」はリクルート「アルバイト・パート募集時平均時給調査」における「コンビニスタッフ」を適用
「運送・ドライバー」は「ドライバー・配送・デリバリー」「ドライバー(中型・大型・バス・タクシー)」の平均値を適用
「倉庫内・軽作業」は「物流作業」「発送・仕分け・梱包」の平均値を適用